令和5年11月1日発行(隔月発行)Vol.773号

マネジメント コンサルタント

Management Consultant

2023年11月 · 12月号



認定経営革新等支援機関

心一般社団法人 日 本 程 営 士 会

インフォメーション

行事・講座・セミナーのご案内

| 行事・研修・セミナー | 日時 | 開催場所 | 詳細 | 申込方法等 |
|---------------------------|---|-----------------|--|------------------------|
| SDGs経営士養成講座 | 12月2日(土)・9日(土)・ 16日(土)・23日(土) 10:00~17:00(予定) | ZOOM 配信 | 35,000円~ 55,000円 資格により受講日 数が異なります | 会員の受講料は 異なります |
| 第80回環境経営士養成講座 (ベーシック) | 1月13日(土) 10:00~17:30 | ZOOM 配信 | 受講料 15,000円 | |
| 第80回環境経営士養成講座 (アドバンスト) | 1月20日(土)・21日(日) 10:00~17:30 | ZOOM 配信 | 受講料 30,000円 | ベーシックコース 受講者27,000円 |
| MPP (東北) | 1月27日(土)~28日(日) | 福島・穴原温泉 | 参加費 24,000円 | 1泊2日 |
| MPP (北関東) | 12月2日(土) 13:30~16:30 | まちなか キャンパス長岡 | | |
| MPP (北関東) | 1月20日(土) 13:30~16:30 | クロスパル新潟 | | |
| セミナー (東京) | 11月25日(土) 14:00~17:00 | ZOOM 配信 | リスクを踏まえた ChatGPTの適切な 利活用 | 講師:小林伸矢 |
| セミナー (東京) | 12月16日(土) 15:00~17:00 | グランドビル 市ヶ谷 | | 終了後 懇親会あり |
| 経営士補養成講座 (中部) | 1月開催 | セントラルビル 8階 | | |

日本経営士会 LINE公式で最新情報を! 登録募集中

下記のQRコードをスキャンしてください



INDEX

| 第55回経営士全国研究会議広島大会レポート | • | • | • | • | • | • | • | . 2 |
|---------------------------------|---|---|---|---|---|---|-----|-----|
| 事業部・委員会活動 | | | | | | | | |
| 資格審査委員会 | • | • | • | • | • | • | • | 10 |
| 倫理委員会からの報告(5) | • | • | • | • | • | • | • | 11 |
| 「経営士の倫理行動基準」の発行 | • | • | • | • | • | • | • | 12 |
| MPP委員会活動報告 | • | • | • | • | • | • | • | 13 |
| サスティナブルマネジメントセンター SX・GX グループの報告 | • | • | • | • | • | • | • | 16 |
| 第58期経営士養成講座を終えて | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 20 |
| SDGs経営士養成講座の内容を追加改定 | • | • | • | • | • | • | . 2 | 21 |
| 支部活動報告 | | | | | | | | |
| 北海道支部・2023年度前期を振り返って | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 22 |
| 東北支部・MPPのご案内 | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 23 |
| 北関東支部 新潟県会・外部研修オープンファクトリー見学 | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 24 |
| 北関東支部 新潟県会·第39回公開 MPP | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 25 |
| 千葉支部・活動報告 | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 26 |
| 東京支部・活動報告 | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 27 |
| 中部支部・活動報告 | • | • | • | • | • | • | ٠ 6 | 29 |
| 近畿支部・近畿女性会発足式 | • | • | • | • | • | • | • (| 30 |
| 第55回全国研「広島大会エキスカーション」 | • | • | • | • | • | • | ٠ (| 31 |
| 第59期経営士養成講座のご案内 | • | • | • | • | • | • | ٠ (| 34 |

マネジメントコンサルタント (Management Consultant) 発行所:一般社団法人日本経営士会

〒102-0084 東京都千代田区二番町12-12 B.D.A. 二番町ビル5F

Tel: 03-3239-0691 Fax: 03-3239-1831

https://nihonkeieishikai.com

表紙:第55回経営士全国研究会議広島大会

第55回経営士全国研究会議広島大会レポート

(併催:歯科医院変革フォーラム)

日時:令和5年10月14日(土)・15日(日) 会場:広島国際会議場

この度の「経営士全国研究会議 広島大会/歯科医院変革フォーラム」は、皆様の温かいサポートとご協力により、大成功を収めることができました。誠にありがとうございました。

経営理論・経営現場・政治の最前線をリードする方々に加え、経営士の皆さんの日々まさに「理論と実践の融合」を体現した素晴らしい活動・活躍を参加者の方々と共有できたのではないかと思います。今回主幹いたしました中国支部だけでなく、参加いただいた全ての皆さん一人ひとりの思いが、この素晴らしい結果をもたらしてくれたこと、深く感謝申し上げます。

今後も日本経営士会中国支部はビジネスに関わる情報を発信しながら、多くの皆さまに学びと 体験の場を提供し続けます。今後も日本経営士会中国支部に、ぜひご期待ください。

最後になりましたが、再びこの場を借りて、関わっていただいた全ての皆様への深い感謝の気 持ちをお伝えします。ありがとうございました。

経営士全国研究会議 広島大会 実行委員会



広島国際会議場(ひまわりの間)

I. 開 会 式



来賓のご挨拶

- 1. 物故者弔意 黙祷
- 2. 実行委員長挨拶 小原啓子 大会実行委員長
- 3. 主催者挨拶 鈴木和男 一般社団法人日本経営士会会長
- 4. 来賓祝辞

中国経済産業局長 實國慎一 様

広島県知事 湯崎英彦 様(代理 副知事 玉井優子)

 広島市長
 松井一實
 様

 広島市議会議長
 母谷龍典
 様

日本歯科医療管理学会理事長 尾崎哲則 様

5. 来賓紹介

①広島県商工会連合会専務理事 長谷川信男 様

- ②一般社団法人広島県歯科医師会会長 山崎健次 様(代理 副会長 熊谷 宏)
- ③広島県社会保険労務士会会長 横手裕康 様
- ④広島大学大学院人間社会科学研究科マネジメントプログラム長 盧 濤 様
- ⑤法政大学大学院政策創造研究科教授 井上善海 様

6. 祝電披露

7. 閉 会

Ⅱ. ビジネスイノベーションアワード受賞者の方々



〈受賞企業〉

【大 賞】

医療法人社団 わく歯科医院 (歯科医 兵庫県丹波市 院長・理事長 和雅彦 様)

【会長賞】

琴平町観光協会 (観光協会 香川県仲多度郡琴平町 会長 漆原康博 様)

【優秀賞】(順不同)

株式会社 ハナマルキャリア総合研究所

(コンサルタント・教育 東京都渋谷区 代表取締役 上田晶美 様)

株式会社 エムアンドシー (コンサルタント 岡山県倉敷市 代表取締役 神徳和幸 様)

株式会社 Solid Love (ジュエリー製造販売 岡山県加賀郡 代表取締役 栃原悠希 様)

株式会社 喜良久 (旅館業 山口県山口市湯田温泉 代表取締役 中村卓也 様)

合同会社 AKIAGRI (農業コンサルタント 岡山県岡山市 代表 藤井明子 様)

株式会社 吉谷機械製作所

(特殊用途自動車艤装・販売 鳥取市古海 取締役社長 吉谷勇一郎 様)

株式会社 サンヨーフーズ (食品製造 広島県廿日市市 代表取締役社長 佐々木正信 様)

Ⅲ. 第1回輝いて働く姿フォトコンテスト受賞の方々



【最優秀賞】

ムシバはないかな 松岡夏希 様 (兵庫県 佐伯歯科医院)

【優秀賞】

ダイバーシティ (多様性) 沼 晶子 様 (NPO法人 Tiempo Iberoamericano)

【大会賞】

こんな時代も頑張った! 上田 恵 様 (株式会社デンタルタイアップ)

【入 賞】

笑顔で働ける職場になりました! 渡辺 肇 様(福岡県 医療法人こころ渡辺歯科医院)

僕らも手伝うよ 徳本隆次 様 お母さん抜けたよ! 矢野智美 様

3日間の研修、お疲れさまでした! 蔡 有義 様 (経営士会 台湾特別支部)



会員発表が終わってホット一息の面々!!

Ⅳ. 日本経営士会 論文受賞の方々

【最優秀賞】 小池基美男会員/横田英滋会員 連著(南関東支部)

【優秀賞】 松下暢子会員(近畿支部)

【入 賞】 松田敏弘会員(中国支部)、豊田泰行会員(東京支部)、本田秀行会員(東北支部)、 伊藤雅和会員(東京支部)、齋藤潤会員(東京支部)、宮尾圭一会員(南関東支部)

当日、ご欠席者も含む



特別講演「BSC:経営士の経営士による経営士(会)の為の新たなビジネスモデルの構築」

中国支部では、今回の研究論文の最優秀賞論文特別講演を下記の要領で企画しております。 10/14の全国研での講演内容(認定支援機関論)とは別テーマ(BSC論)となります。

詳細は日本経営士会本部・中国支部のホームページ等にも掲載いたします。

開催日時:2023年11月23日(祝日)10時~

開催方法:ZOOM 参加費:無料

講 師:小池基美男先生(BSC世話人、南関東支部幹事)

横田英滋先生(BSC世話人、経営支援事業部委員長)



V. この度の特徴は、パネル展示で経営士会の動きを皆さんで 掲示していただきました。

参加企業の展示を含め、パネルでのご発表はなんと104枚!!



VI. 懇親会は300人参加の大宴会で



第55回経営士全国研究会議 広島大会 懇親会

- 場 所:ANAクラウンプラザホテル広島
 - 1. 開 会
 - 2. 主催者挨拶 鈴木和男 (一般社団法人日本経営士会会長)
 - 3. 来賓祝辞

衆議院議員、自由民主党情報調査局長 小林史明 様 広島商工会議所会頭 池田晃治 様

一般社団法人広島県歯科医師会副会長 熊谷 宏 様

4. 来賓紹介

広島市経済観光局産業振興部長 秋山美帆 様 広島県社会保険労務士会会長 横手裕康 様 一般社団法人日本歯科医療管理学会理事長 尾崎哲則 様 広島大学大学院人間社会科学研究科マネジメントプログラム長 盧 濤 様 法政大学大学院政策創造研究科 井上善海 様 広島大学病院副病院長 大毛宏喜 様 株式会社経営協創基盤共同経営者 沼田俊介 様

- 5. 鏡 割 り
- 6. 乾 杯
- 7. 懇 親
- 8. 閉 会

地元広島の銘酒「賀茂泉」で鏡割り





岩井副会長の乾杯の音頭で懇親会が始まりました



Ⅲ. 特別講演の皆様方





自由民主党情報調査局長 小林史明様



法政大学大学院政策創造研究科 井上善海教授

★大会旗は2025年開催の埼玉支部へ★



2025年開催 埼玉支部の皆様

経営士全国研究会(広島大会)アンケートのお願い

中国支部では今回の全国大会のアンケートをお願いしています。 左記のQRコードからお入りください。

ご協力の程よろしくお願いいたします。



資格審查委員会



入会希望者に配布する「入会手引書」が出来ましたので希望者には配布します!

経営士会の会員の増強は喫緊の課題です!

あなたの知り合いで経営士会に入会を勧めできる人がいたら、2つの方法があります。

1つ目は、推薦での入会をお勧めすること。

2つ目は、支部主管での経営士(補)養成講座を、受講してもらうことです。

今まで、入会希望者にわたせて理解しやすい「入会手引書」はありませんでした。

そこで、今回、

誰れでも読んで分かりやすい 「入会手引書」を作成しました!

PDF配布の「入会手引書」です。 (10/20理事会承認済)



Q1.大卒ではないのですが、入会できますか? 人の明らの写真があれたため、 男名書間 5. 日会での写真雑 UF から書言いたよす、人気が必要 に、60 写真もわらてみる 出的の美 Q 3:技術人会にある遺物要件とは7 するのがわかず 多いです このに 3 ては3500 場合は、6 所し出す 所のの、「 のはなどの信任を担 する事業 ののの例で、明章士、中の企業が をというで、「の章士、初の章士 土、利益生、不動の株式生、成長に関する場合、行政 州の人では大阪の場合は、では、1921 日本会立とデスタントでは日本の大阪学会と場合 日本会立とデスタントでは日本の大阪学会と場合



支部の入会手続き作業で分かりやすい「資格審査実施要領」ができました! 必要者には、最新版を配布します!

★提出書式が簡易化されています。申請は新書式でお願いします。(5/26の理事会承認済)。

新 推薦書



新 要件確認シート

| 推薦入会の資料提出前の要件確認書 | 被推薦者名; |
|---|---|
| 1 基本の必須要件の確認 - 2つの必須要件 必須要件1. 「実生に受ける物理減・増・項ウケアポイル! 「大事以上の学課」 口大事以上 | □事例2:次の有資格者の場合である。 □弁選士 □の総会計士 □接出土 □社会保険/発士 □接理士 □中の金融調士 □時第士 □平知鑑賞士 □第3年3年6年 1 □存置士 □26章士 □36年 □26章 □36章士 □36章士 □36章 □26章第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十 |
| □大学では、中の場合 □社会での学院大師や資格が、入会中込金の行会での学習大助。 シート記。である、そのかでは、場下が知の学習ではな、様には お妻が似えるが守ちる、一学が「行会での学習大助だ」と呼ば □ 「行会での学習を耐じ、かートにある○のを実施から、大学会 かの学習があると計画」た。」と言う文名を描書に入れて、 | 口はオンサルティとは、被害物能が実施が開始的は上女子を 口事例4:コンサルティンぐスタッフの場合である。 口状まンサルティンぐスタッフの場合である。 口状まンサルティンでは来ごする事のエグルテンケステッと では各級の目標が異常体以上を称、その前のまかと推薦がある。 |
| 必須変件2、「金田! 関する問題 (素)を (集) | □事例5:数音変組のある場合である。 □DERXTYLLの計算研究において、対応、DERX 海野技 海路 といて経営電流数43条数度支援が開放時以上をする名である。 □上記以外、適格基準(3)(6)(7)の場合である。 |
| □人会市込事の指数管理の実施」のシートにある。"指集やケンク・経営管理の開始内容・経済管理対象は集金的"から非常管理の経験が当年以上であることがうかがえる。一世等・「環境事と経済管理実施2人民」 | 推薦者は、まず、入会の込金を物助して、上沿の推薦者件をすべて場合して いるかとうかもしか、人会を受賞したしてはますること。 |
| □ 「重要者と経験管理条件」のと、上にある。○○○京城から、経験管理の経験が多年以上であると年間にお、」と言う文書を推薦書に入れた。 | この上で、「資格審定」たかわる温度実施要換での配針。実施し、配類が 素を作成することになる。 なか、自動の優別権力あることから、使日に燃料が見つかれば、入会者 の資格の取り見しなるので注意すること。 |
| 2 適格要件の確認 → どれか1つが適合すること □事例1:企業経営経験者等である。 | <u> </u> |
| 全集体式会社 有限会社等会社研修の推修を対ける。40 日散神役、執行役所は連邦等以上、及びこれに準ずる部門 長クラス以上の在任年数が連邦等以上を有する者である。 | この資料に記載のチェック事項を確認の上で推薦、やします。 正推議人: |

______ <当面の資格審査委員会開催日のお知らせ>

11/10(金) 20:00 ~ 22:00

12/8(金) 20:00 ~ 22:00 ______

 $1/12(金) 20:00 \sim 22:00$

以下、エリア担当の資格審査委員がおりますので、事前準備方法などをご相談ください。

小林 伸矢(東京・北海道)

日比 慶一(千葉・北関東)

宮高 信之(南関東)

若村 正志(中部・九州)

串田 敏美(近畿・中国)

外岡 丰子(四国)

島影 教子 委員長 (埼玉・東北・台湾) お問い合わせ先: bzu03624@nifty.ne.jp お問い合わせ時に、本部の田中さん(tanaka@nihonkeieishikai.com)にもCCを入れてください。

倫理委員会からの報告(5)

倫理委員会

倫理委員 藤井 利侑

社会貢献活動(CSR、SDGs)による倫理の向上

経営士が社会的に認知されることで、顧客である企業とその経営者の信頼を獲得し、経営士のアドバイザーとしての責務が果たされることになります。信頼を獲得するためには高い「倫理性」が求められます。経営士会では「倫理規程」を定めて、各経営士がそれを順守することを求め、さらに倫理委員会がその状況を監視して社会的認知度を高める活動をしています。

社会的に認知される活動とは、極めて多面的、多角的であり、その多様性は時代に応じた新しい視点と、それらの多層化などの影響を受けます。さらには企業活動が及ぼす社会的影響、自然界への影響、そして他国や他企業の活動からの影響を受けることもあり、私たち経営士は常に豊かな感性を持ち、学習を怠らずにいなければなりません。

経営士には、顧客である企業の発展に寄与することが求められる第一の責務であり、それは財務面、技術面、そして経営者と社員の暮らしの安定性と向上を目指すことに通じますが、それだけではなく企業活動には社会に貢献して認知して頂くことが、企業の長期的な発展と成長に欠かすことが出来ないことなのです。

そのためには、企業とその経営者にはCSR^{*1}(Corporate Social Responsibility)とSDGs^{*2} (Sustainable Development Goals)などの社会貢献活動への強い実現意識が必要です。

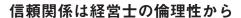
経営士は、企業にそれらの実現を促し、サポートすることによって顧客企業の価値を高めて地域との連携を促し、新しい取引先や事業パートナーの獲得や多様性に富んだ人材確保、他社との差別化を図ることが出来るでしょう。

日本経営士会には、以上のような活動を目指して取り組むSDGs経営士や環境経営士の育成制度があり、数多くの経営士がその資格をもとに企業支援活動を行っています。また経営士会は東京商工会議所と連携して、ECO検定合格者に対するビジネス・エコリーダー育成教育も担っています。このような社会貢献活動に経営士が積極的に取り組んでいることをご理解頂き、皆様と共に更なる経営士会の発展を目指してまいりましょう。

- ※1 CSR; ①説明性 ②透明性 ③倫理的行動 ④ステークホルダーの利害の尊重 ⑤法の支配の尊重 ⑥国際行動規範の尊重 ⑦人権の尊重に対する企業の社会的責任
- ※2 SDGs; 2015年9月国連総会採択の持続可能な17の開発目標①貧困をなくす ②飢餓をゼロに ③健康と福祉を ④質の高い教育を ⑤ジェンダー平等の実現 ⑥安全な水とトイレを ⑦エネルギーをみんなにクリーンに ⑧働きがいも経済成長も ⑨産業と技術革新を ⑩不平等の是正 ⑪持続可能な都市と居住空間を ⑫つくる責任つかう責任 ⑬気候変動対策を ⑭海洋と海洋生物を守ろう ⑮陸の生物を守ろう ⑯平和と公正とそのための強い機関を ⑰みんなで目標を達成しよう

「経営士の倫理行動基準」の発行

倫理委員会



経営士の業務は、顧客との信頼関係で成立しています。その信頼関係は実績、実力、人柄など 様々ですが、その根底には経営士の倫理性の高さが大きく影響しています。

経営士という資格は他の士業とは異なり、法律によってその資格が保証されているものではありません。この資格を維持するには日本経営士会会員一人ひとりの倫理性が必要です。

経営士の倫理は重要

社会の中で、高い倫理性を持ちながら経営士として活動をしていくために、倫理全体についての理解を深めることが大切です。そのため倫理委員会では、倫理違反の未然防止から事案発生にともなう事後対応までの幅広いテーマ範囲にわたり、啓発活動を行っています。

倫理行動基準を発表

このたび、上記の一環として、毎年配布される『倫理規程』に加え、経営士としての一層の信頼性の向上を図るため、倫理性をより具体的に示した『経営士の倫理行動基準』を新たに発行しました。

全会員への配布により、再度、自身の業務活動の見直しをお願いしたいと考えています。

倫理行動基準10箇条

- 1. 経営士は、社会的責任を持ちます
- 2. 経営士は、公平、平等、公正を実現します
- 3. 経営士は、コンプライアンスを守ります
- 4. 経営士は、利益相反の回避に努めます
- 5. 経営士は、契約を順守します
- 6. 経営士は、守秘義務を守ります
- 7. 経営士は、ハラスメントの防止に努めます
- 8. 経営士は、持続可能な社会の構築をめざします
- 9. 経営士は、常に新たな知識とスキルに取り組みます
- 10. 経営十は、会の環境整備を図り、発展に貢献します

これらの基準を心掛けることにより、経営士としての信頼性と資格の価値を一層高めることができます。私たち経営士一人ひとりがこれらの基準10箇条を自身の行動指針として、日々の業務に取り組むことを期待しています。

MPP委員会活動報告

MPP委員会



1. 各支部MPP担当者とのミーティング報告

今回のミーティングは、コロナもあり各地域でのMPP活動も活性化されているとは言えないような状況のため各支部MPP担当者の方達とMPP委員会メンバーで「各支部のMPP状況」「全体の取り組み状況」等を共有し、今後のMPP活性化につなげようといったもので、今回が初めての取り組みとなっています。

① 参加者

MPP委員会 ○印は支部MPP担当を兼務

- ○三品担当理事(中部支部)、○桒山委員長(北関東支部)、○日野委員(東京支部)
- ○福田委員(中国支部)、○佐藤委員(東北支部)、内海委員(四国支部)

支部MPP担当

春原監事(埼玉支部代理出席)、鈴木担当(南関東支部)、西尾担当(九州支部) 岩井副会長(四国支部)

※ 北海道支部、千葉支部、近畿支部は欠席(連絡なし)

② 各支部の概況

| 東北支部 | コロナ禍で、活動は停滞しているが、本年1月上山温泉で支部MPPを開催した。来年も計画中。 |
|------|---|
| 北関東 | 支部MPPと各県会(新潟県会、茨城県会)でMPPを実施している。前年は 新潟県会5回、茨城県会2回、栃木県会1回実施。令和5年度もそれらを予定 している。 |
| 埼玉 | 新型コロナ発生以降はMPPを実施する機会が減少したことが残念である。 しかし、養成研修の実施もあり若手の会員の入会も多くなっていることか ら、若手を中心に支部を盛り立てて、MPPを実施していきたいと考えてい る。 |
| 東京 | コロナ以前は定期的に対面で実施していたがコロナ以降は機会が減少。昨年度は隔月で6回、オンラインにより実施し積極的に取り組みはしている。だが、会員は140名いるものの、メンバーが中々集まらないのが悩みの種である。全国のやる気のある方々を募集してMPPを実施したい。また、各支部と連携してMPPを実施できれば良いと考えている。 |

| 南関東 | コロナ以前は前述の東京支部と一緒にやっていたが、コロナ以降はあまり やれていないのが現状である。しかし、県会単位では静岡と山梨のそれぞ れの経営支援センターが主体で実施している。 |
|-----|--|
| 中部 | 現状、MPPを実施しようにもリーダー資格のある会員が1名しかいないのが悩み。今年の年末に向けてリーダー養成研修を実施するため、リーダーを複数名増やしもっと積極的にやっていく予定。現状では年に3~4回実施中。ケースの作成も行っている。 |
| 四国 | コロナ以前は対面が中心であったが、コロナ発生以降は外部MPPを含め オンラインで定期的に実施中。直近の活動では異業種MPPを実施したと ころ、非常に好評だったため今後も実施したい。オンライン実施の機会が 増えてはいるが、やはり対面でのMPPを実施していきたい。今後としては、 9月中旬にオンラインで実施の予定である。 |
| 中国 | コロナ以降はオンラインを中心にMPPを実施。10数名が集まって実施できた。今年は10月に全国研究会議が広島であるため、それらの準備で忙殺されており10月までは全国研に集中している。そのため、全国研が終わり次第、来年に向けてMPPを検討していく予定。 |
| 九州 | 2019年のMPP委員会以降、対面そしてオンラインでもMPPは実施できていないのが現状である。現在では沖縄にも会員がいるため、来年あたり支部のMPPを沖縄で行うことを検討している。 |

③ リーダー養成・更新研修の開催計画について

| 東北支部 | リーダーが佐藤光子氏を始めとして3名程度しかいないため、早急に増や して行く必要がある。支部長推薦と単位取得者で数名がリーダー養成研修 の要件を満たすため近々実施して増やしていきたい。 |
|------|--|
| 北関東 | 昨年度に新潟県会で養成研修を実施し2名リーダーが増加。現時点では11 月にリーダー更新研修を実施予定である。 |
| 中部 | 前述の通り、年末に向けてリーダー養成研修の実施を検討している。 |
| 四国 | 実施は予定しているが、日程調整中である。 |
| 九州 | 開催は検討中である。 |

④ MPP委員会の活動状況の説明(MPP委員より)

- ●MPPケース他について
 - ・ケースのリニューアル、MPP紹介リーフレット、ケースダウンロード
 - ・ケースリニューアルについては、新ケースの検討状況を報告。
 - ・リーフレットに関しては、実物を映し説明。
 - ・ケースダウンロードは、現状検討しているダウンロードの方法を説明。
- ●HP改修について
- ●規定の整備について

⑤ 今後の予定について(MPP委員より)

●各支部のリーダーの人数を報告

全体的にリーダーの数を増やしていく必要がある。

また、2022年以前にリーダーの更新期限が過ぎている方々も多いため、積極的に更新の声掛けをしていく必要がある。有効期限が2023年の会員も多いため、更新の実施促進をしていく必要がある。

●各支部の今後のMPPの実施状況を確認

⑥ 全体での意見交換を実施

意見交換内容は紙面の関係で省略しますが、各支部のMPP担当者の方との顔合わせや情報・ 意見交換は非常に有意義でした。今後も定期的に実施しMPP実施活性化に取り組んでいきた いと思います。



(支部MPP担当ミーティング)

2. 今後のMPP実施予定

●北関東支部MPP・MPPリーダー更新研修併催

期日 11月18日(土)・19日(日)

会場 ひたちなか市勤労者総合福祉センターワークプラザ勝田

●新潟県会公開MPP

期日 12月2日(土) 13:30~16:30

会場 まちなかキャンパス長岡(長岡)

●新潟県会公開MPP

期日 1月20日(土) 13:30~16:30

会場 クロスパルにいがた

以上

サスティナブルマネジメントセンター(SMC) SX・GXグループ(SDGs事業部)の報告

【SMC-SX·GXグループ: 本田 哲行】

当SX・GXグループは、本年度も継続的に活動しております。第55回 経営士全国研究会議 広島大会 併開歯科医院変革フォーラムでは2日目に「サスティナブルマネジメントセンター (SMC)」構想で当SX・GXグループを紹介させていただきました。また、経済産業省の「GXリーグ基本構想」において、本格稼働フェーズ I (2026年度~)に向けたフェーズ I が本年度よりスタートされました。以下の通りamcj会員の皆さまと共有いたします。

1. GXリーグ(GXL)における排出量の算定システムと今後

amci-SMC_SX·GX vol. 22058号

(2023FY参考) GXリーグにおける排出量の算定システムと今後

【関係者に限る】

- ◆ 排出量の算定・報告は、今年度、まず、GXリーグ事務局が作成した報告様式に基づき行う。
- ◆ 2023年度、GXリーグ参画企業から様式についての改善点等フィードバックをいただいた上で、適宜アップデートを行い、 2023年度中にシステム上で算定・報告ができるような仕組みを検討。
- ◆ 第2フェーズの排出量取引市場の本格稼働に向け、**GXリーグ参画企業の意見を踏まえ**、算定・報告に関する<u>利便性を向上</u>させていく。
- ◆ <u>省エネ法上の定期報告や温対法上の定期報告を当該様式から簡便的に転記可能な仕組み、当該様式からCSVを</u> 出力し、EEGSに読み込む仕組み、システムからCSVを出力し、EEGSに読み込む仕組みを検討していく。

| | | 第1フェーズ | \rightarrow | 第 | 2フェーズ |
|------------------|--------|--------|---------------|-----|-------------|
| | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 20 | 26年度~ |
| | 運用 | 運用 | | ••• | |
| 算定報告様式 (エクセル) | | | 企業の状況に応じて併用 | | |
| | 開発 | 運用 | | ••• | |
| 算定報告 (システム) | , | | - | | 出典:経産省GXリーク |

2. GXL-排出量実績の算定・報告様式の構成

amci-SMC SX·GX vol. 22058号

排出量実績の算定・報告様式の構成

【関係者に限る】



※ Group X企業は、シート1及びシートAをGXリーグ事務局へ提出し、その他は不要。

出典:経産省GXリーグ

CFP算定ルールにおける課題(1)

【関係者に限る】

● ISOやGHGプロトコル等、カーボンフットプリントの算定には国際ルールが存在する

標準・規格

ISO 150 14067

ISO14067 及び関連規定

- GHG ProtocolのISO化をすべく、 策定されたもの
- 特に日本では、GHG Protocolより もISOシリーズの方を参照する事業 者が多い傾向



GHG Protocol "Product Standard"

- WBCSDが主導して策定
- "GHG Protocol" のCFP版
- 海外を中心に、依然として多くの企業が参照



wbcsd "PathFinder Framework"

- WBCSDが主導し、産業界等の35 のステークホルダーによって共同開発より正確な製品レベルの排出データ
- より正確な製品レベルの排出データ の算定と交換のための方法論的 ガイダンス
- 一次データの取得・算定の考え方と 手法をガイド
- ・2021年11月に公表

----- 多数の企業が参照 -

出典:経産省GXリーグ

4. GXL-CFP算定ルールにおける課題(2)

amci-SMC_SX·GX vol. 22058号

CFP算定ルールにおける課題(2)

【関係者に限る】

● ISOは総則的内容が中心、GHGプロトコルやPathFinder Frameworkでも解釈の余地があり、 企業が独自に算定方法を設定せざるを得ないため、グリーン製品の公平な選択が困難である

| 課題 | | ISO 14067 ISO 14067 | GREENHOUSE GAS PROTOCOL Product Standard | wbcsd PathFinder Framework |
|--|---|--------------------------------------|---|--|
| | 意義・目的がわからない 拡大しなかったり/意欲を が取組方針が定められない | 明示的記載ない(目標設) 定に求められる事項(要 求事項)は記載) | 「ビジネス目標の設定」の 章を採り、解説 | 明示的な記載なし |
| | がわからない ったとしても、企業は、何を 取り組むべきか分からない | 大まかなステップに基づき 記載 | 具体的なステップに 基づき記載 | 大まかなステップに 基づき記載 |
| (How) 自社の目的を 実現する 取組み方法が | ● どの製品やプロセスを 対象とすべきかが わからない | 明示的な記載なし(対象) 設定に関する要求事項 は記載) | バウンダリーの解説に 留まる | バウンダリーの解説に 留まる |
| つからない CFP取組みの"選択肢"から自社が取組む CFPを選択する必要があるが、企業は選択肢 | ② 算定・検証には様々な 方法があり、どれを選択 すべきかが分からない | 要求事項のリスト | 複数の方法が示されてい るケースがあるが、選択の 考え方は不明確 | (データ収集) (その他) 一次データの 活用対象を 規定 |
| の全体像が分からず、 その選び方も 分からない | 3 算定にあたり、必要な データが入手できない ♪ | 手法については記載なし | パラメータ・データの種類の 解説・例示に留まる | 1次データ共有時の ルールはカバー |

(出典) ISO14067,Product Standard(GHG Protocol),Pathfinder Framework(wbcsd)

出典:経産省GXリーグ

5. SX・GXグループのミッション、アクションプラン2023

「SMC - SX·GXグループのミッシ

【 #00_SX・GX グルーブのメンバー編成 】



- -川崎商工会議所
- -横浜商工会議所
- -etc.

A1 自治体 要検討?

- -神奈川、川崎、相模原
- -横浜、小田原、浜松
- -御殿場

#A0 自治体など

▶ 3 ▶近畿支部 山下 博 ▶中国支部 ▶東 角田 崇文 伊 齊 ▶中部支部 今枝 健治 本 霜 侑樹 福

パートナーシップ (行政、自治体、NPO·NGO、企業、教育機関・大学などの多様な組織

#90 外部組織

#80 経済産業省

#70 環境省

#60 内閣

- 91 横浜市立大学
- -エクステンション講座
- -履修生向け集中講座
- ★覚え書締結:2021/7/7
- 92_青山学院大学 青山 Hicon
- SDGs/CEパートナーシップ研究所
- -合同分科会
- -セミナーなど
- ★覚え書締結:2021/12/1
- 93 大伸社コミュニケーションデザイン
- -ブランディング
- -マーケティング
- ★覚え書締結:2023/6/20
- 94 その他

- 81 **G X リー**グ
- -本年度賛同から参画
- -WG 活動など
- 82_2050CN アクションプラン
 - -アクションプランの概要
 - -支援メニュー・公表資料など

- 71 環境教育・パートナーシップ
- -人材認定等事業の登録制度
- -GEOC (地球環境パートナーシッププラザ)
- -EMS など
- 72 脱炭素経営促進ネットワーク
- -グリーン・バリューチェーンプラットフォーム
- -資格制度認定事業など

-SDG -総会

61 地

登録メ

▶ 2023

62_分 -宣言·登

-自治体・

▶マッ ▶セミ

63_マー

-会員

-1--資料

-登録 etc.

ョン、アクションプラン 2023』

#01_amcj 未来ビジョン (2030's - 2050's)、ミッション

-中長期ロードマップ検討、など

※amcj-HP へ掲載予定

#02 SX・GX グループの目指すところ 「パーパス?]

- -サステナブル経営などの継続追求
- -GX(2050 年カーボンニュートラルを達成するための施策検討) 、DX など

#X0_出版名 日本経営士会 amcj ISBN 管理者:本田 登録日:2022/12

SMC

amcj クロッシング

SX・GX グループ

#50 協働

CSV 事業推進 pi

環境·SDGs など 養成講座グループ

#10 -

▶ブレスリリース

▶ブランディング

▶マーケティング強化など

▶アウトソーシング

▷@Prees/Jimdo/blastmail/Chatwork/生成 AI (ChatGPT)*1

*1 印は、未契約

#20_イニシアティブ「グローバル、国内」

- -TCFD、SBT、RE100、サーキュラーエコノミー、etc.
- -スコープ 1-3 など具体的活動? ▷ ※参考例 ▶ リコーNews Release '23/7/13

-人コーノ 1-3 なと呉1本町泊町? ▽ ※参与1州アリコー

#30 持続可能な宣言・登録・認証制度「SDGs de 可視化」の促進

- -SDGs 宣言・登録・認証制度 (Aコース Bコース Cコース)
- -環境マネジメントシステム(EMS) plus
- -脱炭素に伴うより具体的アクションプラン(環境省: 脱炭素アドバイザー資格制度申請など)
- -地域密着型「SDGs 検定」なぜ必要か?

#40_グループ維持管理 (メルマガー斉配信、ポータルサイト)

- -サステナブル経営メ-ルマガジン (メルマガー斉配信、月3回B,M,E)
- ※バックナンバーamcj-HP へ掲載、 Bは beginning、Mは middle、Eは end の略
- -SDGs 事業ポータルサイトの維持管理など

1織と連携)

東北支部

:島 史明: - マ木健一

京支部

藤 雅和

藤 潤

|関東支部

田 哲行 **リーダー** は 浩

田 裕之 サブリーター

剔府

方創生マガジン シバー(13名) 年10月現在**7,293**会員 s **国際フォーラム**

斗会テーマ

など

:録・認証制度のパイロット運用 中小企業向け認証制度・見える化

チングイベント ナー開催 など

イページ(内閣府 HP)

プロフィール管理 ザー管理

一覧

一見申請

第58期経営士養成講座を終えて

南関東支部長 塾長 戸部 廣康

1. 今回の養成講座の概略

受講生は5名であった。内1名は熊本県からの参加であり、Zoom活用が有効であった。連日 35℃前後の猛暑日が続いた2ヵ月半であったが、大きなトラブルなく、予定通りに養成講座を終了する事ができた。Zoomでも大きなトラブルはなく、Zoom進行については、横田・村松両会員が対応した。

1) 全体の講座スケジュール

全行程10日間のうち、7日間は基本的に本部・四谷事務局の会議室をキーステーションとするZoom形式で、講師陣は事務局或いは自宅等Zoom環境が整った所から講義をして戴いた。受講生5名は自宅或いはZoom環境のある場所を準備戴いた。第1日は6月11日(日)、第2日目以降は全て土曜日で6月24日、7月1、8、15、22、29日、8月5、19、26日であった。受講生全員の集合は初日、最終日及び実務研修先訪問日の3日間であった。又、実務研修報告書作成の準備時間として、受講生に8月のお盆休みを利用して戴いた。

2) 講義科目と講師陣

講義内容は実践を重視し、現役社長・経営者3名の講義の他、実務研修先から事前に提示された同社の課題について、それぞれの分野の講師の方から問題解決のヒントをいただく等の試みを行った。講師、受講生とも概ね好評であった。

2. 実務研修

実務研修先は(株)高座豚手造りハムにお願いした。この会社は神奈川県央では良く知られた食品会社であり、地元養豚業者が集まってハム製造に取組んだ企業である。この企業との縁はBSC(補助金サポートクラブ)との関係が切掛けとなり始まった。講座4日目(7.8)に受講生5名と一緒に相模原の工場・販売店を訪問し、社長・常務から、経営の課題について伺った。それを元に、受講生は議論を交わし、報告書の作成を進めた。講座最終日(8.26)に、社長及び常務の方に受講生が報告書の内容について、解説・説明した。社長・常務からは受講生に対し、感謝と御礼の言葉があった。

3. まとめ

5人の受講生の内、2名は所謂グーグルの「リスティング広告」により、日本経営士会HPにアクセスし、受講申込みをした方である。この手法を用いれば、効率良く受講生を集める事が可能かもしれない。

最後に、5人の受講修了生の集合写真を掲載する。



(修了生5名の写真:右から中村智明・飛田晋・髙橋誠・片山晃男・犬塚大輔氏)

「脱炭素アドバイザー資格制度」の発足(環境省の資格)に伴い SDGs経営士養成講座の内容を追加改定

SMC SDGs経営士養成グループ 報告 福井 浩

昨年の10月からの講座は台湾特別支部開催を含めて5回開催しました。この内1般をも対象に したのは2回でした。合計受講者76名の内一般は2人のみでした。

SDGs経営士養成講座の一般受講者が少ないのは?

SDGsの言葉は知られているが、つかみどころがないためか。

一方環境経営士養成講座の受講者は同じホームページからの募集でも10名の受講者でした。

SDGs経営士養成講座の受講者を増やすには!

上記の解決策として SDGs経営には17のゴールがありますが的を絞る。即ちSDGs7:「エネルギーを皆にそしてクリーンに」、SDGs13:「気候変動に具体的対策を」に的を絞ります。

環境省が「脱炭素アドバイザー資格制度」事業を開始

時を同じくして環境省が「脱炭素アドバイザー資格制度」事業を今年の3月に開始しました。

この資格制度を作成した理由は環境省の担当官いわく「日本は間接金融が多いため、金融機関を中心として取引先への脱炭素を推進するのが良いため、当初、金融機関に絞った政策を検討していたが、今では脱炭素は他業種に及ぶこと、また金融機関だけでは指導しきれないため、製造現場に入り込んでコンサルできる人材、金融機関に入り込み指導もできる人材が必要と考え、他業種に広く実施機関としての門戸を広げた。」とのことです。

SDGs経営士養成講座の改定

このような動きにたいしてSDGs経営士養成講座のカリキュラムを改定します。

GHGプロトコル等を加えて、ホームページ等の広報も改定して、ニーズを掘り起こしていきます。

企業の環境面での評価に直結するのが、二酸化炭素を始めとする温室効果ガス(GHG:Green House Gas)の排出状況です。GHGのサプライチェーン排出量は算定の対象とする範囲ごとに「Scope(スコープ)」という表現を用いて3段階(Scope1~3)に分類しています。

このようにこの講座をエネルギーの削減、クリーン化についての内容の充実を計っていきます。 また「**脱炭素アドバイザー資格制度」の機関**として準備を進めています。



○の数字はScope 3 のカテゴリ

Scope1:事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス)

Scope2:他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

Scope3: Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)

(出典:環境省 Scope1.2.3の説明)

支部活動報告

北海道支部2023年度前期を振り返って

北海道支部

令和5年度は9月末で上半期を終えます。そこで、この前期の計画に対する取り組み状況を振り返り、後期の取り組みに生かしたいと考えています。大きな課題は、会員増強と支部活動の活性化をどう図るかです。

表-北海道支部2023年度活動計画と活動実績

| 表一北海道支部2023年度活動 | 計画と活動実績 | |
|--|---|--|
| 活動計画 | 活動実績 | 成果と課題 |
| 1. 支部総会 ・活動報告、活動計画 ・予算報告、予算計画 ・特別講演会及び懇親会 | ・5月20日(土)15時から15時40分実施(参加者8名、委任等9名で成立)、各議案、全会一致で成立 ・5月20日(土)15時50分から18時30分、講演会は、黒田重雄氏(元北海道大学教授)、テーマは、「近江商人の出自に関する一考察」 | ・コロナ禍が収まる前提で、出来る限りの活動を計画 ・特別講演は、黒田氏の 講演を受けて懇親会で も商学、マーケティング 等の話で盛り上がった |
| 2. 支部例会(支部幹事会と研修会で毎月第三土曜日15時〜リアルとズーム併用) ・支部幹事会(活動確認と計画協議決定) ・支部研修会(支部会員への連絡と情報交換、会員からの話題提供、MPPの取り組みなど) | 毎回、前月報告(本部会議等を含)と当月の幹事会、研修会の内容をメールで配信、毎月の研修会の内容は以下のとおり・4月:15日(土)15時~研修会テーマ:観光旅館のビジネス施策・5月:総会開催のため支部例会は中止・6月:20日(土)15時~研修会テーマ:コンサルタント開業の方法・7月:22日(土)15時~研究会中止(時間不足から)・8月:19日(土)15時~研究会中止(時間不足から)・9月:16日(土)15時~研修会テーマ:事業承継の方法 | ・毎月の月例会(幹事会と 研修会)を実施した、継 続が力となる ・参加者は、会場とズー ムを含めて毎回5名前後 で低調、会員が興味を 持つ工夫、参加への働 きかけが必要 |
| 3. 地区合同会(函館・帯広) ・函館地区、帯広地区 | ・函館地区合同会は、9 月30日(土)15時から 開催、参加者9名(札 幌から石黒、小笠原、 須川)、入会候補者 が2名参加、研修会 のテーマは、「製造事 業者の競争優位性の 確立」、講師 須川支 部長 | ・函館地区合同会は、この間コロナ禍で実施でまずにいたが開催が実現、研修会と良いで、現、研修会となった・入会候補者(経営士補)の方が2名、研究会と懇親会へ参加された・コロナ禍で会員相互の交流の機会が少なかったので、良い機会となった |
| 4. 本部主催会議と等への参加 ・定期総会 ・理事支部長合同会 ・ブロック会議 ・広島研究大会 ・その他、他支部との連携など | ・定期総会に支部長が会場での参加・理事支部長合同会に支部長参加・ブロック会議に支部長が参加・広島大会へ小笠原幹事長、大場幹事、片石幹事が参加・論文の公募に須川が投稿 | ・本部の働きが支部会員 に伝わるように、月例 会等で報告しながら共 有を図った ・ブロック内の支部間連 携などの取り組み、交 流が必要である |
| 5. 関係機関との折衝・行政機関、サポート機関など | ・定期大会で特別講演の講師を務めて頂いた黒 田先生の北方マーケティング研究会へ参加 | ・外部の組織との会員等 のつながりを活動した 交流 |
| 6. 会員増強の取り組み ・役員、会員からの案内、説明 | ・上半期の入会は無かった。函館地区の研修会で2名の経営士補入会候補者が参加 ・会のプロモーション方法を幹事会で検討した | ・支部活動をPRするイベントや研修会の開催が必要 |
| 7. その他 ・会計管理 ・情報発信 ・会報への支部活動報告 | ・高村氏が会計管理を担当、着実に推進 ・毎月の支部月例会案内でメール発信 ・支部活動(支部活動の広報)を記載 | ・必要な取り組みが忠実に推進されている |

(記載:須川 清一)

一般社団法人日本経営士会 東北支部 MPPのご案内

| ◆日 時◆ | 令和6年1月27日(土)~1月28日(日) |
|--------|---|
| ◆会 場◆ | 福島県穴原温泉 「匠のこころ 吉川屋」(<u>https://yosikawaya.com/</u>) |
| | 〒960-0282 福島県福島市飯坂町湯野字新潟6 TEL 024-542-2226 |
| ◆会 費◆ | 一人 24,000円 |
| ◆アクセス◆ | 〇車で 東北自動車道「福島飯坂インター」より12分 |
| | ○電車で 東北新幹線「福島駅」→福島交通飯坂線「飯坂温泉駅」→マイクロバス |
| | ※マイクロバスは数に限りがありますので、予約となります。マイクロバスをご利用希 |
| | 望の際は、下記にの申込欄でお教えください。(時間等は後日お教えします。) |
| ◆日 程◆ | 1月27日(土) 13:00 受付開始 13:30~ MPPスタート |



飯坂温泉、穴原温泉は奥州3名湯に数えられ、その中でも「吉川屋」は、天保12年創業の老舗温泉旅館です。自家源泉や絶景の景色、創作料理などが非常に好評で、長い歴史には天皇皇后両陛下(現・上皇上皇后両陛下)、皇太子皇太子妃両殿下(現・天皇皇后両陛下)も宿泊した歴史があります。



(マスコットキャラクター・温泉娘「飯坂真尋」) (マスコットキャラクター・かむろみ三姉妹)

参加申込書

令和年1月27日~28日 (一社)日本経営士会東北支部 MPPに 参加します

| お名前: | 所属支部: | 勤務先: |
|----------|-------|-------|
| ご住所: | | |
| ご連絡先:TFI | | Fmail |

<u>当日の交通手段:右記に丸をつけて下さい。</u> 自家用車 電車(マイクロバス利用) 電車(マイクロバス不要) お申込み・問い合わせ(TEL、FAX若しくはEmailにてお申し込み下さい)

一般社団法人 日本経営士会 東北支部 担当:佐藤広文

TEL 022-253-1161 FAX 022-253-1163 または →E mail: hidakami01@gmail.com

※申し込み期限:会場他資料の準備等もございますので令和6年1月6日までにお願いします。

(申し込み状況により、期限を早める場合もありますのでご了承ください。)

支部活動報告 北関東支部新潟県会 外部研修オープンファクトリー見学 北関東支部 新潟県会

北関東支部新潟県会 磯部 正美

新潟県会 外部研修オープンファクトリー見学

日 時 2023年8月26日(土) 10:00~15:00

会 場 燕市・三条市 オープンファクトリー

出席者 新潟県会 磯部県会長、渡辺副会長、木村副会長、西山副会長、桒山支部長

一般参加者 中嶋一登氏

新潟県会では年1回目標に外部研修会を開催していますが、今年は酷暑が続く8月に燕・三条地区オープンファクトリーの見学を上記メンバーで実施しました。

新潟県の中央に位置する燕市と三条市は、古くから金属加工業が盛んな地域で近年ではものづくりの見学や体験ができるオープンファクトリーが多くあり、最近ではマスコミ(NHK-TV「ブラタモリ」他)に取り上げられるまでになっています。

今回は一昨年の新潟全国研で「産地のイノベーションと活性化」をテーマに講演された丸山一 芳氏(京都橘大学教授)から紹介いただいたオープンファクトリー4社と燕市産業史料館を見学しました。

- ・オープンファクトリー見学内容
 - ①藤次郎(株):1953年設立、庖丁(業務用・一般家庭用)・調理用品・機械特殊刃物・キッチン用品の製造販売を行っている。今回はナイフアトリエ(手作り製品)を見学後に商品展示販売しているナイフギャラリーに立ち寄る。
 - ②(株)玉川堂:1816年設立、燕の金属産業の基礎である鎚起銅器の製造を行う。金鎚や木鎚で銅板を叩き縮めることで生まれる銅器製品(湯沸・茶器・酒器等)の製造販売を行っている。 工場見学後にギャラリーにて各種製品鑑賞。
 - ③(株)諏訪田製作所:1974年設立、職人の手仕事によるニッパー型つめ切りの製造販売を行っている。会社の歴史を展示のギャラリー、製造工程を見学後に商品購入可能なショップに立ち寄る。

その後、会社のカフェ・レストランにてランチ。

- ④マルナオ(株): 1939年設立、彫刻の伝統技術をベースに箸・カトラリー・文具の製造販売を行っている。会社の歴史を展示のギャラリー、製造工程を見学後に商品購入可能なショップに立ち寄る。
- ⑤燕市産業史料館:燕市の金属加工産業の歴史を伝える産業史料館を見学。

先に見学した玉川堂で今回参加の西山会員の祖父が玉川堂の番頭を務め、その作品が産業史料館に陳列されていることがわかりました。今回めでたくお爺様(左下の作品)との再会が果たされました。



(1961年第4回日本美術展覧会出展作品「カンナ咲く 彫金花瓶」)



(マルナオにて集合写真)

支部活動報告

北関東支部新潟県会 第39回公開MPP

北関東支部 新潟県会

北関東支部新潟県会 粉川 雅人

新潟県会 第39回 公開MPP

日 時 2023年9月16日(土) 13:30~16:30(3時間)

会場 長岡市 クロスパルにいがた

出席者 新潟県会 磯部県会長、渡辺副会長、木村副会長、粉川会員、桒山支部長

東京支部 日野会員

一般参加者 萩原玄氏、橋本琢磨氏、渡辺勝也氏、渋谷健史氏、乙川直貴氏

第39回公開MPPを会員参加者6名、一般参加者5名にて新潟市クロスパルにいがたにて開催しました。ケースはトライアルケース「RPAによる間接部門の業務効率化~失敗事例~」を使用し、Aチームは5名、リーダー渡辺良男会員、レコーダー粉川会員、Bチームは6名、リーダー日野会員、レコーダー桒山会員の2チームで討議を行いました。

ケース概要は「創業50年の日用品・化粧品を取り扱っている卸売業の間接部門管理コスト削減が課題であり、対策としてRPA(Robotic Process Automation 事務系定型作業を自動化するツール)導入を決め専任部長をヘッドハンティングし取り組んだ。RPAは導入されたものの、肝心な業務効率は上がるところか更に費用が増え、結局計画は親会社からストップがかかり導入は中止に至った。ケースの設問としては「失敗した要因は何か」「どのようにしてこのプロジェクトを成功に導くか提案する」の2つである。

Aチームはケース内容の解釈合わせを行った後、それぞれの因果関係から問題を紐解いた結果、 業務効率改善に対する戦略筋にそもそも問題であること、また実際に改善活動を行うメンバー選 定や現状と将来の業務フロー分析の不備などが失敗要因であると討議を進めていきました。

Bチームは時間軸で経過や状況を書き出して整理し、市場顧客規模や業務負荷状況などケースには記載がなかった項目もチーム内で仮説数値を設定して討議を進め、改善体制としては古参幹部社員の活用がポイントであるなど新プロジェクト体制の提案がありました。

討議終了後はAチーム粉川会員、Bチームは一般初参加の乙川氏が発表し、質疑応答を行いました。MPP終了後は会場を移し、会員、一般参加者との情報交換と懇親を深めた有意義な一日となりました。



(Aチーム 粉川会員発表風景)



(Bチーム 乙川氏発表風景)



(一般参加者を交え記念撮影)

千葉支部活動報告

千葉支部

8月、9月の千葉支部の幹事会・運営委員会は、引き続きハイブリット方式により開催しました。

■活動内容

① 8月幹事会・運営委員会

開催日時:2023年8月26日(土) 13:30~17:00 船橋中央公民館 第6・7、第8集会室(Zoom併用)

【第一部】「幹事会・運営委員会」

- (1) 8/17 理事会の内容報告
- (2) 8/22 選挙規定見直しの件
- (3) 8/18 理事支部長+県会長、委員長も含めた合同拡大会議の報告
- (4) 全国研広島大会 「依頼事項」 等についての検討
- (5) その他

【第二部】「3Cの会」 テーマ:「自己紹介」

講 師:千葉支部 須藤英幸 会員



(30の会の様子)

今年度新規会員。経歴紹介と得意分野について話し、会員同士でフリーディスカッションを行った。コンビニエンスストア、マーケティングリサーチ会社、水産メーカーでの販促担当、企画営業担当を経験。川上〜川下までの幅広い実務知識を活かし、現在の勤務先では、グループ会社の業績管理や経営支援を行うとともに出資先の経営支援や新規事業開発を行っている。フリーディスカッションでは業績改善はコスト管理中心でよいのかといった議論や経営理論が通じない中小企業コンサルの現場についてどうするべきかといった議論も行われた。

② 9月幹事会・運営委員会・3Cの会

開催日時:2023年9月24日(日) 15:30~17:30 船橋中央公民館 第9集会室(Zoom併用)

【第一部】「幹事会・運営委員会」

- (1) 9/15の理事会模様
- (2) 本部各委員会の報告等
- (3) 第59期経営士養成講座延期の説明
- (4) 全国研広島大会への参加に関して
 - ・パネル展示の件 ・大会誌広告の件
 - ・千葉支部PR動画の件
- (5) その他(千葉県経営者協会研修実施報告)

【第二部】「3Cの会」

Copyright @2023_quesera-k

テーマ:「自己紹介+こんなことやってます」

講 師:千葉支部 河本仁美 会員



(幹事会・運営委員会の様子)



(30の会の様子)

今年度新規会員。河本会員の経歴と自社のquesera-Kで行っているセミナーの内容を簡単にご紹介頂いた。

ハラスメント理解の上で、部下指導を行い、職場環境を整え働きやすい職場をつくることでリーダーシップ力を発揮でき、生産性向上が図れる。特に以下のパワーハラスメントの6類型は皆様にご理解頂きたい内容です。

| 代表的な言動の類型 | 該当すると考えられる例 | 該当しないと考えられる例 |
|-------------------------------------|---|--|
| (1)身体的な攻撃 (単行・総害) | ①殴打、足蹴りを行う ②相手に物を投げつける | ①悶ってぶつかる |
| (2)精神的な攻撃 (脅迫,名震楽財・何等・ ひど心暴意) | 相手の性的指向・性自認に関する 屈辱的な言動を含む ②業務の遂行に関する必要以上に長 | 3選纲な社会的ルールを欠いた言 熱が見られ、再三注題しておけ 改善されない労働者に対して一定程度強く注重をする ②その企業の業務の内容や性質等 照らして重大な問題行為を行った 労働者に対して、一定程度強く注 息をする |
| (3)人間関係から切り離し (隔離、仲間外れ、無視) | ①自身の意に沿わない労働者に対して、 仕事を外し、長時間にわたり、別室に 隔離したり、自宅研修させたりする ②一人の労働者に対して同僚が集団で 無視をし、職場で担立させる | ために短期間集中的に別室で研修 等の教育を実施する |

| 代表的な言動の類型 | 該当すると考えられる例 | 該当しないと考えられる例 |
|-------------------------|---|---|
| (業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの | 適酷な環境下での勤務に直接関係の | ②業務の繁忙期に、業務上の必要 性から、当該業務の担当者に通常 時よりも一定程度多い業務の処理 |
| (業務上の合理性なく能力 | ①管理職である労働者を退職させるため 譲でも遂行可能な業務を行わせる ②気にいらない労働者に対して嫌がらせ のために仕事を与えない | ①労働者の能力に応じて、一定程度 業務内容や業務量を軽減する |
| (私的なことに過度に立ち | ①労働者を職場外でも経続的に監視したり、私物の写真撮影をしたりする ②労働者の性的指向・姓自認や病歴、 不好治療等の機強な個人情報について、当該労働者のでの解を得ずに他の 労働者に確露する | 労働者の家族の状況等について ヒアリングを行う |

Copyright @2023_quesers-k

講師資料より転載

(写真提供:金子 昌夫幹事、記:須藤 英幸)

支部活動報告

東京支部活動報告

東京支部

東京支部では、毎月定例幹事会(役員会)をZoomオンラインにて開催しています。毎回の議題は、 支部活動(セミナー・イベント等)の検討・報告・進捗確認、理事会報告、会計報告、支部入退会 者の確認等です。支部運営に携わってみたい東京支部会員の皆さまは、随時募集をしていますの で、お近くの支部役員にご連絡ください。

東京支部 支部長 大蔵 充夫

2023年9月度 東京支部 役員会

9月19日(火)、 $20:00 \sim 22:00$ 、Zoomオンライン開催

議題

- 1. 支部活動
 - 1) 全国研 広島大会、2) 中小企業白書セミナー、3) MPP研究会、
 - 4) 東京支部クロッシング、5) 監事人選について、6) その他
- 2. 会計 …2023年9月度 月収支報告
- 3. 入会退会 …直近の入会者、退会者の確認
- 4. 日程 …次回、次々回の役員会 日程調整

中小企業白書2023年版セミナー

9月5日(火)、15:00 ~ 16:30、Zoomオンライン開催

講師:中小企業庁事業環境部調査室 御園雅隆氏

毎年恒例の中小企業白書2023年版セミナー(当日参加者32名)を開催しました。中小企業庁の 講師に白書のポイントを解説していただいています。"定点観測的な視点"としての解説も、ご 参加の皆さまに有用になっています。

総論:

- 1. 新型コロナや物価高騰、人手不足など、中小企業・小規模事業者は厳しい状況にある
- 2. マクロ経済環境が激変する時代を乗り越えるため、中小企業・小規模事業者が価格転嫁に加えて、「国内投資の拡大、イノベーションの加速、賃上げ・所得の向上の3つの好循環」を実現していくこと

具体的には、

- (1) 賃上げを促進する上では、価格転嫁と生産性向上が重要である
- (2)物価高等のマクロ経済環境の変化を踏まえ、価格転嫁を取引慣行として定着させる
- (3)生産性向上に向けて、GXやDXといった構造変化も新たな挑戦の機会と捉えながら、投資の拡大やイノベーションの実現が重要である

(東京支部 セミナー担当 戸田 裕之)

東京支部主催「第6回SDGs研究会」

9月24日(日)、10:00 ~ 12:00、Zoomオンライン開催

講師:松田敏弘会員/中国支部

第6回研究会(当日参加者19名)を開催いたしました。中国支部の松田敏弘会員を講師にお迎えし、地域社会でのSDGsアドバイザーとしての実践活動についてお話を聞きました。松田会員は、広島県、岡山県、香川県、徳島県などで、Z世代と呼ばれる高校生などを対象としたSDGsに関する講演活動のほか、高校生と企業とのSDGsに関する連携プロジェクト・プラットフォーム作りに取り組んでおられます。当日は、この高校生と企業とのSDGsに関する連携プロジェクトを具体事例として取り上げながら、松田会員による講義の合間に、参加者との質疑応答とを織り交ぜて進めました。特に高校生と企業との連携については、松田会員がご自身の実践を踏まえて理論化した5つのステップが説明され、まさに理論と実践が融合した大変説得力のある内容でした。

ステップ1 高校生(将来世代)と企業・自治体等(現在世代)から話を聞く

ステップ2 違いの可視化

ステップ3 企業・自治体等へ両者の考えを伝える

ステップ4 SDGsセミナーや講演会をおこなう

ステップ5 高校生と企業・自治体等によるSDGs推進活動をおこなう

また、今回の研究会への参加者アンケートでは、自由意見として、「SDGsは(自分の)会社、業界視点、生活視点だけで考えるだけではいけないなと改めて考えさせられました。」、「現状と理想のギャップ、企業、社会人の理解が進んでいない問題と、それに対しての取り組み方針などを分かりやすくお聞かせいただきとても勉強になりました。」、「大都市圏での取り組みはよく耳にするのですが、実際地方で、しかも隣の町での取り組みも出て、大変参考になりました。」などのご意見をいただきました(一部抜粋させていただきました)。

(東京支部 SDGs研究会 伊藤 雅和)

◆東京地区セミナーのご案内

2023年11月11日(土)、10:00 ~ 12:00、WEB開催、【一木会】 「コンサル展開の現場におけるコンフリクト」 講師:未定

2023年11月25日(土)、14:00 ~ 17:00、WEB開催、【TAMAマネジメント研究会】 「リスクを踏まえたChatGPTの適切な利活用」 講師:小林伸矢会員/東京支部

2023年12月16日(土)、15:00~17:00、グランドビル市ヶ谷、【一木会】

テーマ/講師:未定 ※終了後、懇親会へ

※日程、テーマ、講師は、変更の場合があります

中部支部活動報告

中部支部

◆富山支援センター9月研究会

テーマ: EV(電気自動車)で衰退する日本の

自動車産業

講師:前田雅弘氏(有限会社バンテック)

開催日:2023年9月12日(火)

開催場所:富山経営支援センター987

日本のEV化が世界より売れ行きが遅れているこ



(研究会の様子)

と、海外市場におけるEV購入が大きく上昇していることが分かりました。

その背景にはカーボンニュートラルが数年後に迫っていること、SDV^(*)開発の出遅れや海外で開発する為に合弁せざるを得ないこと、資源を調達するのが難しい点なども挙げられました。

EVにおけるイニシャルコスト、ランニングコスト、生産から始まるCO2排出量を既存燃料車と比較をすると長距離かつ長期間利用であればEVの方が勝るが、短距離でサンデードライバーはEVの方が良いという結論とは言えないようです。

走るための電気を作る燃料や自重のためタイヤが摩耗し粉塵となり環境汚染につながること、 EVを整備する整備士不足が課題のようです。

いろいろな難題、暗い話ばかりではありません。

世界との開発競争だけではなく、業態の変化や大規模だけではない生き残り方を模索する点、新たな電力の開発や災害時に電気がなければ走行することができない車ではなく、HV・PHEVなどEVだけに偏らない全方位戦略の考え方も重要です。

全員に広く薄い理解よりも、7割の人に深くしっかり理解してもらう方が永続的な繁栄につながる、ONかOFFかではなく、バルブや歯車のようにちょうど"良い加減"ができる方がよいではないか、とこれからの時代に提言を頂きました。

※SDV(ソフトウェアデファインドビークル)…ソフトウエアを中心につくられた車

(記:大橋 康子)



★メッセナゴヤ2023(日本最大異業種交流展示会)

愛知県の環境ブースに出展!

開催場所:ポートメッセなごや(名古屋市港区)





★経営士補養成講座 2024年1月開催

開催場所:セントラルビル8階

★環境経営士養成講座 2024年2月開催

開催場所:愛知学院大学

名城公園キャンパス

近畿女性会発足式

近畿支部

9月23日(土)、ホテル阪急レスパイア大阪 グリリアート「クラッカ」にて 近畿支部 女性会 発足式を開催しました。

当日は、近畿支部女性会員のほか、本部より近藤専務、三品理事、NJK女性経営士の会より 吉村会長、山本委員が、お祝いに駆けつけて下さり総勢11名の参加となりました。

吉村会長の乾杯のご発声のもと、発足会がスタートしました。

初めての顔合わせとなる会員が大半の中でしたが、自己紹介や情報交換が活発に行われました。 水田副支部長により素早く、近畿女性会LINEグループが作成され、当日、その場で登録。後日、 欠席の女性会員にも案内され、コミュニケーションを取りやすい環境が整いましたので、今後の 展開が楽しみです。

國廣支部長から締めの挨拶を頂き、女性会発足式は無事閉会しました。

参加会員からは、「皆さんと交流できて楽しかった」「色んなお話を聞くことで刺激を受けた」「皆さんとのご縁を大切にしていきたい」「オンラインも良いのですがリアルで会えることは嬉しい」等、嬉しい声が多数上がりました。

今後、近畿支部では、会員全体の懇親行事等も計画しております。

会員のスキルアップを活性化し、地域に貢献できる支部活動に向けて、一歩ずつ、前に進んで 参ります。



(NJK女性経営士の会 吉村会長の乾杯のご発声)



(参加者の集合写真)

(近畿支部・松下 暢子)

第55回全国研広島大会エキスカーション "秋の味覚と広島市内、軍港と厳島神社の旅!"

Sunday, October 29, 2023: 森田 喜芳(Nobuyoshi Morita)

"あそこに見えるのが岸田総理の家です!"運転手さん兼ガイド役の檜垣一弥(ひがき かずや) さんの説明に我々4人は車外の右側の小高い所にある邸宅を眺めながら市内の大通りを走り市内観光した。

本日は10月15日(日曜日)である。ホテルのロビーに9時30分に我々4人が集合して、実行委員手配のエキスカーションの旅に出発することにした。宿泊地のANAクラウンプラザホテル広島を出発して「広島市内観光〜呉市の軍港〜厳島神社」の旅に出かけた。我々4人のメンバーは前回の第54回全国研新潟大会時のエキスカーションでご一緒した時と同じメンバーの矢島隆志先生、矢島澄子先生、中村勝信先生&小生でした。

隔年ごとに開かれた今年の第55回全国研は歯科医院変革フォーラムと合同での大会であり、参加者は総勢350人で経営士会は約150人、歯科医院グループは約200人の大集団での集会でした。そのため会場も今年行われた広島サミットと同じ平和記念公園内にある広島国際会議場で開かれました。また懇親会なども広島サミットと同じ会場で催されました。今年の参加者の多さは、小生の今までに参加した全国研でも一番多く、参加者と内容充実ぶりは素晴らしいと感心いたしました。関係者の方々のご尽力に御礼申し上げます。

我々のエキスカーションをホテルの玄関前で待っていたのは観光タクシー(6人乗りの高級バン)で、ゆったりとした室内に4人が乗り込み最初に「ひろしま文芸の碑(写真A)」のある公園に行き眼下に広島市内を一望する場所にて広島市内の名所旧跡などを教えていただき、旅をスター

トしました。冒頭の岸田総理の邸宅、マツダスタジアムなどを見て戦後作られた100m道路と6つの市内を流れる川を中心に市内の観光スポットを回りました。

尚、当日は広島カープの プレーオフ1次ラウンド試合 があり、赤へル軍団の赤色 シャツの人々が町の中に多く



見られました。

広島大橋を渡って呉市に行き、途中のマツダ自動車工場を横目に見てとても大きな工場の横を走りながらそのスケールに小生は驚いた。マツダの城下町などの大きく初めて見る会社の規模を大きさにアメリカのビッグスリーであるGM(ジェネラルモーターズやフォードモーター)の工場所在地の城下町を彷彿される規模を感じました。その後、呉市の軍港「海上自衛隊呉基地(写真B)」を見学しました。港には日本の日章旗と旭日旗を風になびかせて浮上している潜水艦を何隻も一度に見ることができました。小生は、本日が初めて潜水艦を目の当たりに見たのでとても興奮して、その後の「大和ミュージアム」や「てつのくじら館」で実物大の潜水艦「潜水艦あきしお」の中を見学したのは大感激でした。また、海上自衛隊の歴史や軍港の歴史館などを見て回り、戦艦大和の全長400mの長さにはとても驚きました。呉市の軍港の近郊には、IHI社や三菱造船所などの会社の大きなクレーンが立ち並んでおり、現在も海軍関係の造船所の役割を果たしていることを示していました。尚、軍港の割にはかなり静かで見学者の数もそこそこでした。



再び、広島市内に戻り、ランチタイムに広島名物の「お好み焼き」をいただくことにした。予め、矢島澄子先生より運転手さんにお好み焼き店の紹介をしてもらい我々は「八昌=はっしょう(広島市中区)」というお店で評判の「焼き玉そば+イカ天のトッピング」をいただいた。かなりのボリームある広島のお好み焼きを堪能した。矢島澄子先生のリクエストで注文した広島ラムネも久しぶりに飲む味であり懐かしかった味です。

再度、高速道路にて宮島に行き、フェリーに乗り厳島神社へ行きましたが、フェリーの本数も多く、また観光客の多さにびっくりしました。多くの外国人が見学に来ていました。我々の行った時間はちょうど潮が引けている時間帯であり多くの観光客が大鳥居まで歩いて往復していました(写真C)。さすがに日本三景と言われ宮島全島の14%が世界遺産と登録されている自然と文化が調和した美しい景観を満喫しました。厳島神社に行く途中に地元のタクシー運転手(高年齢の

女性)にガイドをしていただき江戸時代の曲がりくねった町屋通り(敵にせめこまれない工夫)、狭い道に突然階段のある小路、など武士の生活ぶりを拝見したり、当時の井戸や宮島名物の「牡蠣、アナゴ」料理など約70軒のお店が並ぶ商店街など案内をしてもらい宮島の穴場を見学して得をした気分になりました。

帰路につき、再び広島市内に戻ってきて夕食は食通の中村勝信先生情報より牡蠣の美味しいお店の「釜飯"酔心"(すいしん)本店(広島市中区)」を5時30分に予約していただきました。旬の食材を使った広島名物の「牡蠣」の生牡蠣や焼き牡蠣、牡蠣フライ等や瀬戸内海の魚料理をたらふくいただき食事の締めにアナゴの柔らかい風味のある「あなご飯」をいただきました。満腹となり近くにある我々の宿泊ホテルには散歩がてら徒歩で20時30分に戻りました。

翌日はJR広島駅より、各々違う目的地に向かい小生は東京に直帰しました。今回の素晴らしい旅の計画を立てていただいた矢島隆志先生に感謝申し上げます。当日の観光タクシーの運転手さんとの交渉、ガイドのお願いの交渉などスケジュール管理を徹底していただいた矢島澄子先生、レストラン情報収集の中村勝信先生、お三方のお陰で今回も素晴らしい旅を体験させていただき誠にありがとうございました。御礼申し上げます。

最後に、次回の「第56回全国研」に小生、参加を心待ちしております。今回の素晴らしい全国研と楽しい仲間との旅の場を提供していただきました、本部と支部の関係各位様に感謝と共に御礼申し上げます。ありがとうございました。

<以上>



第59期経営士養成講座のご案内



原則として、大学卒業程度の学識と実務経験・経営経験5年以上(同等)を有し、次のいずれかに該当する方

- ①経営コンサルタントを目指す人
- ②企業に勤務されていて、経営や管理リーダーを目指している人
- ③企業の経営者、後継者、経営幹部候補者

お申込み時に当会資格審査委員会にて受講条件の確認を致します。上記に関してご不明の方はどうぞご相談ください。既に確認いただいた方は問題ありません。

| 研修期間 | | | | | |
|------|---|--|--|--|--|
| 期間 | 2024年1月13日(土)~2024年3月23日(土) | | | | |
| 日数 | 10 日間 1月13日(土)、1月20日(土)、1月27日(土)、2月3日(土) 2月10日(土)、2月17日(土)、2月24日(土)、3月2日(土) 3月16日(土)、3月23日(土) *都合により、カリキュラム及び講師の変更をすることがあります。 | | | | |
| 研修会場 | 研修会場:基本的に10日間の集合研修といたします。新型コロナ・インフルエンザ流行の影響により、一部の講義をZoom オンラインによるリモート研修に切り替える可能性がございますが、初日1月13日(土)、3日目1月27日(土)の実務研修先訪問日、最終日3月23日(土)の 3日間の集合研修はマストといたします。 集合研修会場:一般社団法人日本経営士会 本部会議室他住 所:〒102-0084 東京都千代田区二番町12-12 B.D.A.二番町ビル5F** * JR四谷駅麹町出口から徒歩5分 | | | | |
| | *有楽町線麹町駅出口5番より徒歩3分 HPに地図を掲載しています。ご参照下さい。 ※リモート研修については受講生各自で受講場所の確保を お願いします。 | | | | |

受講申し込み

| 申込方法 | 次頁の申込書にご記入の上、メール又はファックスにてお申込み下さい。 受講料の納入をもって受付完了とさせていただきます。 | | |
|------|--|--|--|
| 募集人員 | 10名 (定員になり次第締め切らせていただきます) | | |
| 申込締切 | 2023年1月5日(金) | | |
| 受講料 | 220,000 円 (消費税含む) ※受講開始後の返金は致しません。 | | |
| 振込先 | みずほ銀行 麹町支店 普通1614618 一般社団法人 日本経営士会 ※受講料の振り込みの確認をもって、正式な受講申し込みになります。 振り込み確認後、メールにて正式な申し込みの受付を通知するとともに、受講に必要な情報をあわせてお知らせします。 | | |

その他事項

★カリキュラム日程及び講師は変更になることがありますので予めご了承下さい。

■お問い合せ&申込み先

一般社団法人日本経営士会 本部事務局 窓口: 田中洋子 宛 (連絡先) 〒102-0084

> 東京都干代田区二番町 12-12 B.D.A.二番町ビル 5 F 電話: 03-3239-0691 / FAX: 03-3239-1831

E-mail: office@nihonkeieishikai.com

※参照 一般社団法人日本経営士会 HP https://nihonkeieishikai.com/ 地図もご案内しております。



第59期 経営士養成講座 日程とカリキュラム

※開催時間帯:講座は、9:00~18:00 で開催いたします。

※カリキュラム日程及び担当講師は、変更する場合がありますので、予めご了承ください。

| 日程 | | 科目 | 内容 |
|-----|----------|------------|---|
| 1日目 | 1月13日(土) | 開会式 | 開講挨拶/講師・カリキュラム紹介等 |
| | | オリエンテーション | 経営士会・経営士について |
| | | コンサルタント基礎 | コンサルタントのものの見方・基本スキル等 |
| | | 世の中のトレンド | VUCAの時代とサステナブル経営 |
| | | MPP | ケースメソッド方式による経営能力開発研究プログラム |
| 2日目 | 1月20日(土) | 経営戦略・経営管理 | MVV・パーパス 経営戦略 経営管理 |
| | | マーケティング | マーケティング基礎 |
| | | | 価値共創/ソーシャル/デジタル |
| | | DX (1) | 中小企業のビジネス革新 (DX戦略) |
| | | 実務研修 | 実習研修企業紹介についての概説 |
| 3日目 | 1月27日(土) | 実務研修 | 会社紹介・代表者挨拶 |
| | | (企業訪問) | 工場/店舗視察・ヒヤリング |
| | | 実務研修 | 報告書作成議論 |
| 4日目 | 2月3日(土) | 財務管理 | 財務基礎 |
| | | | 応用論 (当該企業の分析) |
| | | 生産管理 | 生産管理・品質管理・資材調達・生産ライン |
| | | 企業診断 | 診断の進め方 分析手法 (デザインシート、ビジネスモデルキャンパス、SWOT等) |
| 5日目 | 2月10日(土) | 実務研修 | 企業分析 想定課題抽出 |
| | | 経営者は語る (1) | ハンズオンマネジメント |
| | | DX (2) | デジタライゼーション 業務生産性向上と働き方改革 |
| | | | |

| | 日程 | 科目 | 内容 |
|-------------|----------|------------|---|
| 6日目 2月 | 2月17日(土) | 実務研修 | 報告書作成議論 |
| | | 人材管理 | 採用、教育、組織、評価、資金 |
| | | 知財管理 | 知財管理 |
| 7日目 2月24日(土 | 2月24日(土) | 実務研修 | 報告書作成議論 |
| | | 経営者は語る (2) | 企業再生実施論 |
| | | リスクマネジメント | BCP、事業承継、コンプライアンス |
| 8日目 3 | 3月2日(土) | 実務研修 | 報告書作成議論 |
| | | 経営者は語る (3) | 事業承継/経営革新 |
| | | 企業法務 | 民法、商法、労働法、独禁法、契約 |
| 9日目 3 | 3月16日(土) | ビジネス倫理 | 産能大教授講演 |
| | | 中小企業政策 | 金融機関使い分け、クラウド他直接金融、補助金、 405事業、活性化協議会 スモールM&A |
| | | 実務研修 | 報告書作成議論 (まとめ) |
| 10日目 3 | 3月23日(土) | 修了試験 | 小論文提出 |
| | | 実務研修 | 報告会 |
| | | 修了式 | 経営士の活動紹介・入会案内 |

[※]開催時間帯:講座は、9:00~18:00 で開催いたします。

[※]カリキュラム日程及び担当講師は、変更する場合がありますので、予めご了承ください。

Management Regictal B. Lettingence and Innovation in Management Consultant